株式会社がんじゅう

～沖縄の養豚業の地位向上をめざしトレサビリティシステムの導入～

企業情報

【代表者】代表取締役　桃原　清一郎
【住　所】読谷村伊良皆２２５番地
【従業員】１８名
【業　種】枝肉・部分肉卸・小売・食肉加工品の製造販売、養豚事業それに付随する全ての業務
【資本金】1,000万円

●沖縄県読谷村において、食肉の卸、小売、加工製造販売を行う企業

■システム導入までの経緯

豚肉のブランド化によって、顧客からは高い付加価値のある商品へのニーズと、食肉食品に対する安全への関心が高まっていた。同社の取引先は個人からデパート、飲食チェーン店など多岐にわたり、在庫管理などに負担がかかっていたがブランド力を高めるには、まず取引先と生産情報を共有する必要があると考え、業界でいち早くトレーサビリティシステムの導入を決定した。

食肉加工場

■トレーサビリティシステムの導入

トレーサビリティシステムの導入に当たっては、生産管理システムと連動させ、正確かつリアルタイムに食品の追跡と品質・在庫管理をする必要があった。データ入力の簡素化や数値の管理、システムとの連動によって生じる人為的なミスや稼働時間の負担低減を前提とした当該システムの導入により、ベテランスタッフが経験や予測に基づいていた在庫管理をどの社員でも容易にすることが可能となった。なお、システム導入の際は、財務状況への影響をできるだけ軽減するために、資金調達に沖縄県の支援制度である機械類貸与制度活用し、借入リスクを低くした。

畜産農家